

中心市街地活性化に向けたまちづくり ～生活中心街の育成～

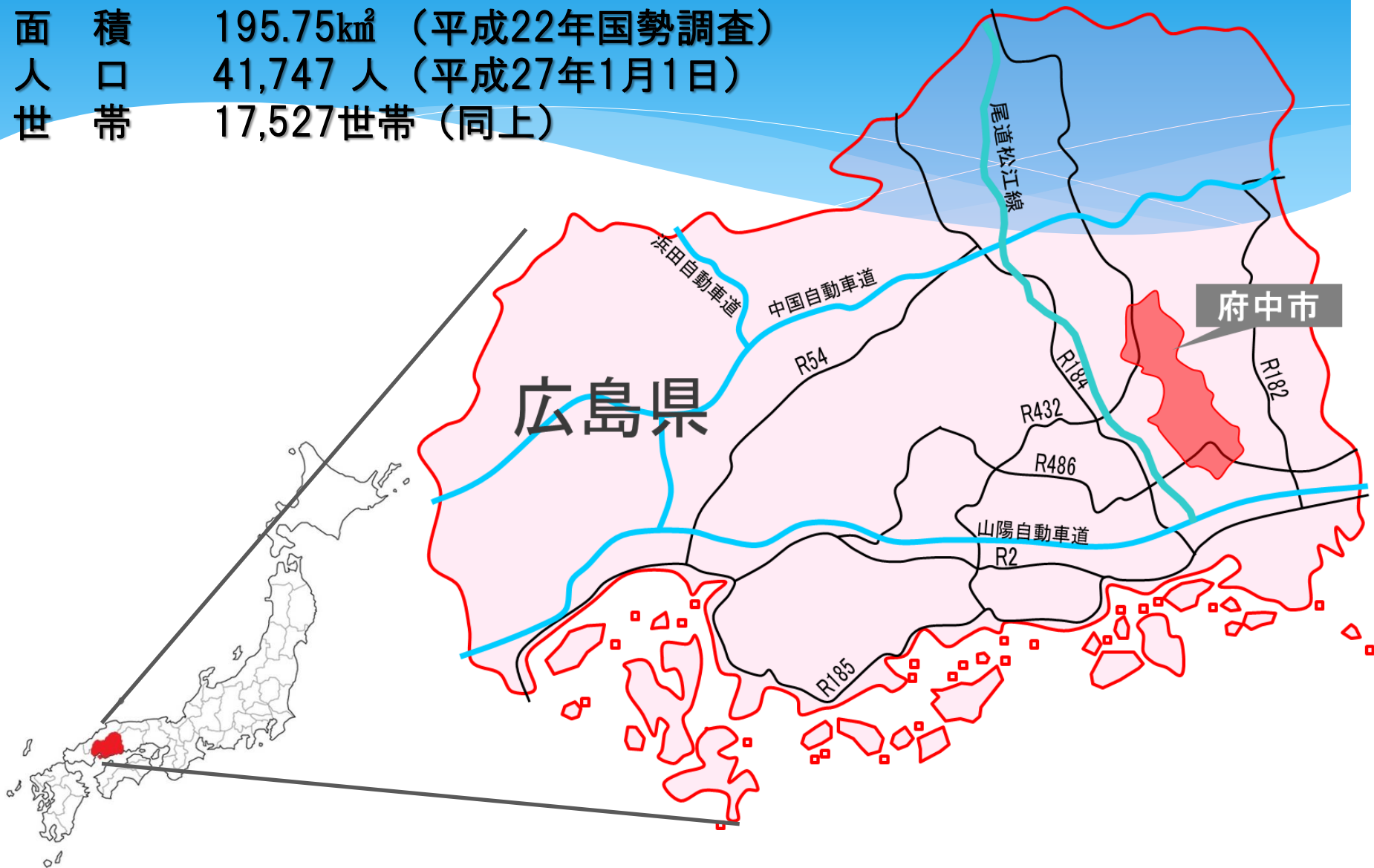


生活中心街とは、

小売店舗、行政機関、福祉施設、学校、文化施設など市民が都市的な生活を営む上で必要な生活支援機能が集約的に立地し、各方面からのアクセスが良好に確保され、にぎわいと回遊性を兼ね備えた都市全体の生活拠点となる市街地のこと。府中市独自の造語

■広島県府中市の位置

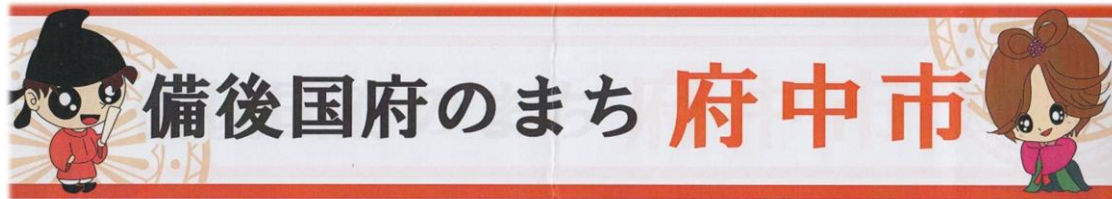
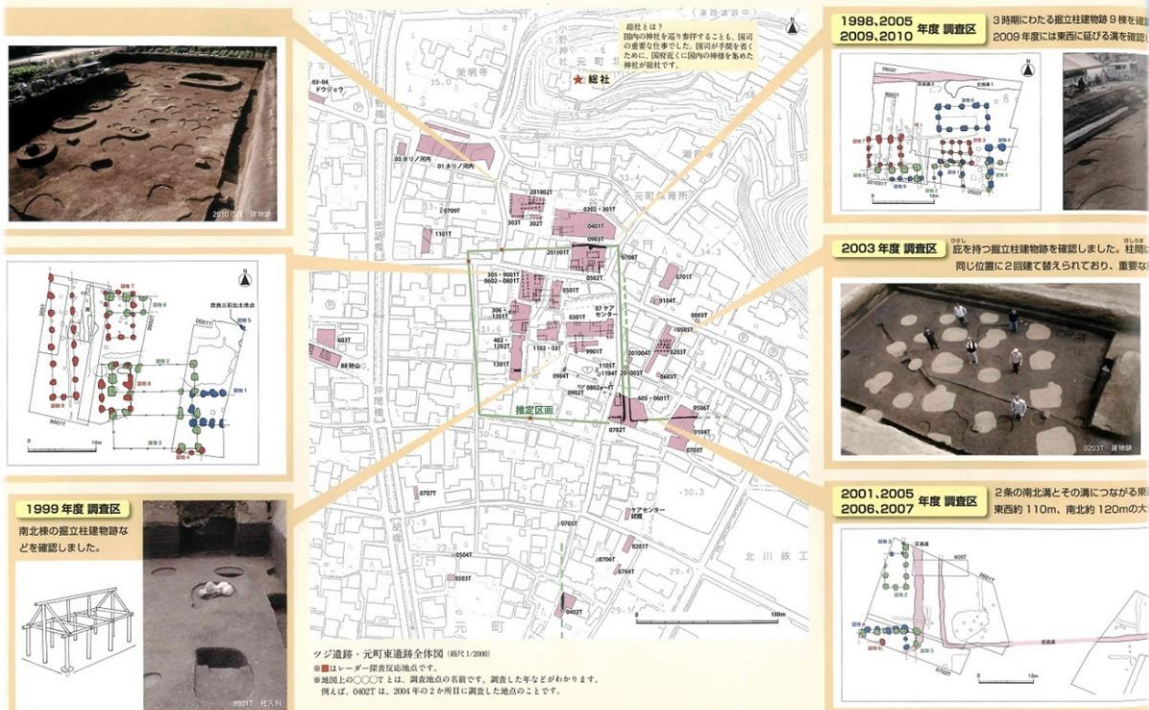
面積 195.75km² (平成22年国勢調査)
人口 41,747人 (平成27年1月1日)
世帯 17,527世帯 (同上)



■広島県府中市の歴史

律令時代に備後国の国府が置かれた
平成26年には第4回国府サミットを開催

ツジ遺跡・元町東遺跡の調査結果



■広島県府中市のものづくり産業



府中家具



ラジコンヘリコプター



旋盤用パワーチャック



府中味噌



ダイカスト製品



スピングルムーブ



テルペン樹脂



ラバータイル

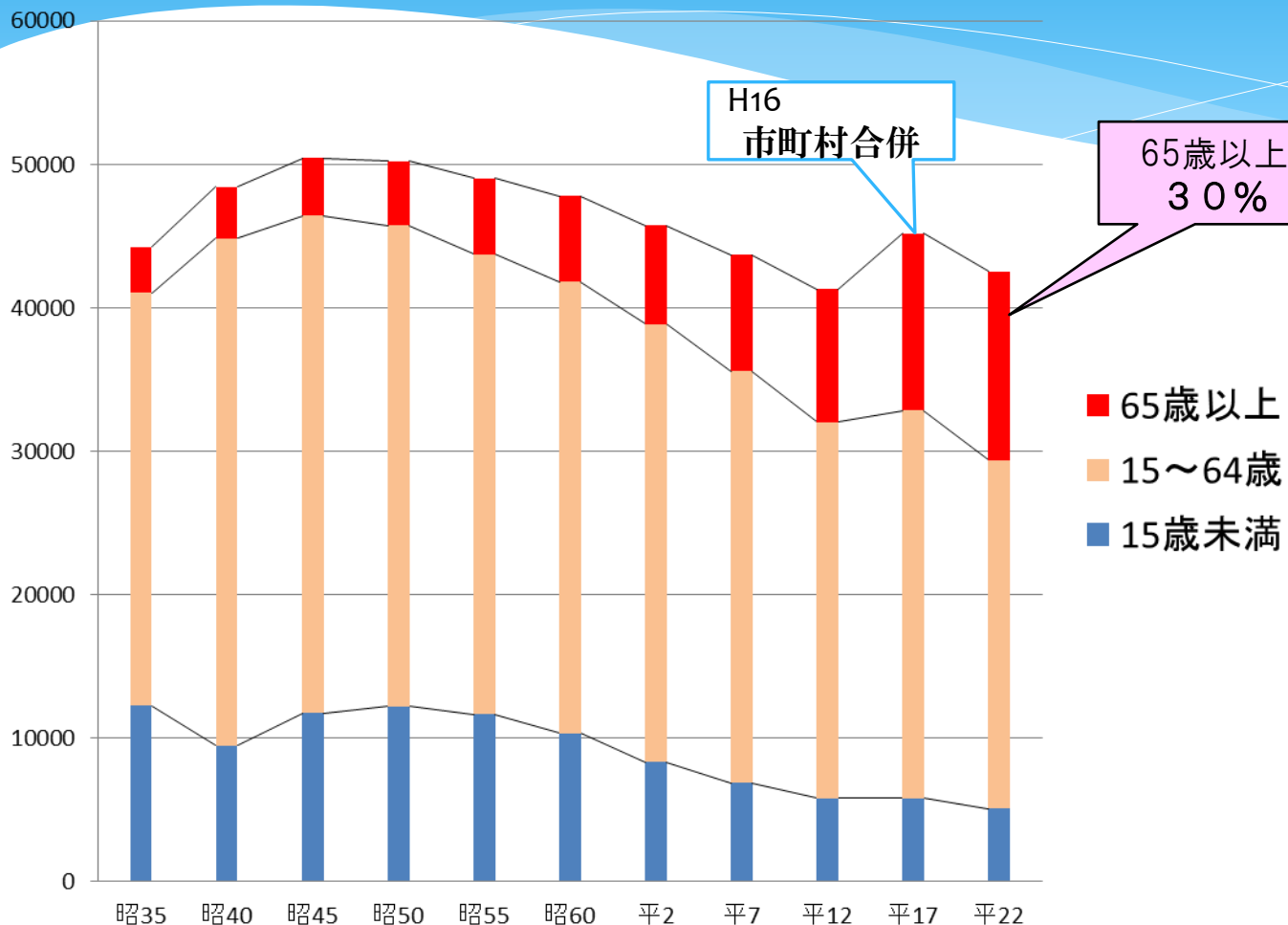


府中焼き

■人口の推移(高齢化率の上昇)

高齢化率

…市全体として高齢化が進行しており、H22年は約30%となっている。



(高齢化率 参考)

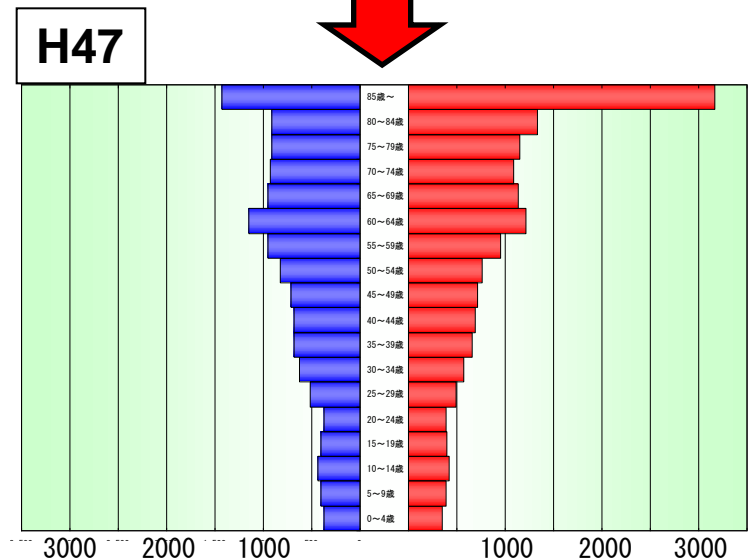
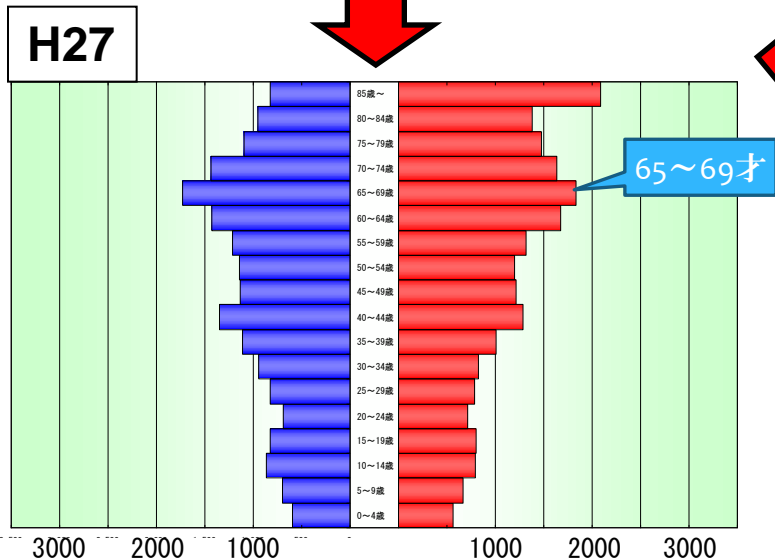
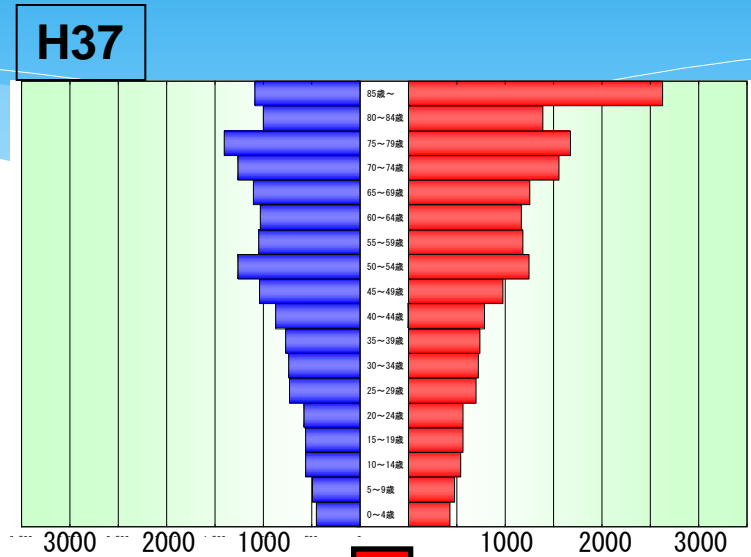
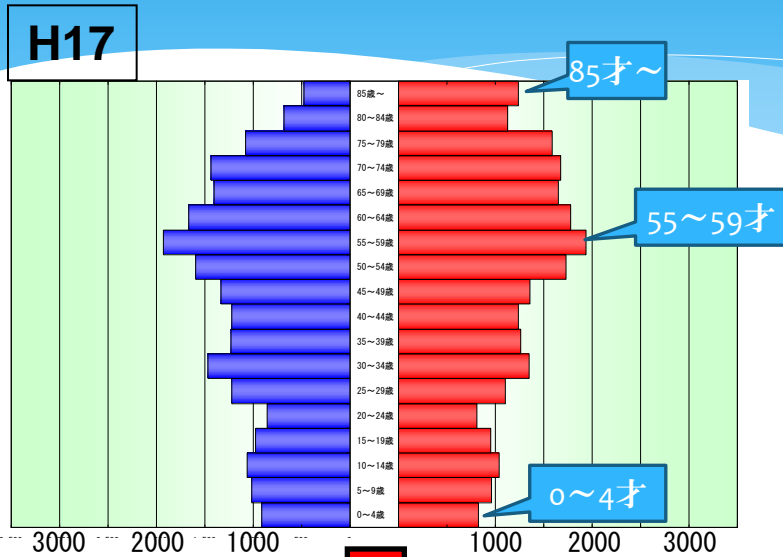
広島県:約23%
全国 :約23%

H22 国勢調査

府中市の人口・世帯
(平成27年1月1日)
人口 41,747人
世帯 17,527世帯
65歳以上の割合 33.6%

府中市の人口の将来推計

人口ピラミッド (国立社会保障・人口問題研究所)

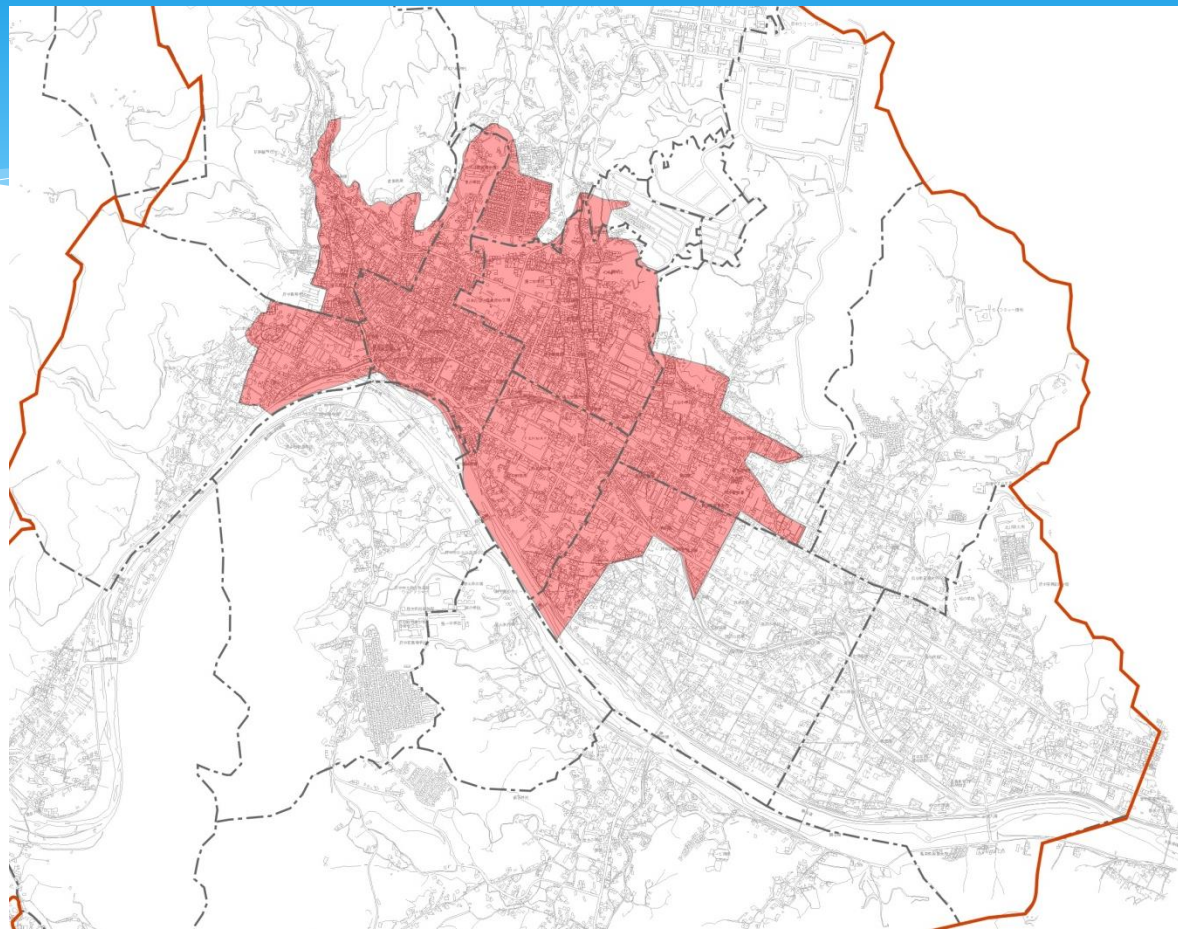


■DIDの推移(1)

DIDの変遷

1970
昭和45年

凡 例	
	1970(昭和45)年
	1975(昭和50)年
	1980(昭和55)年
	1985(昭和60)年
	1990(平成2)年
	1995(平成7)年
	2000(平成12)年
	2005(平成17)年
	2010(平成22)年



	1970 (昭和45)
DID人口 (人)	23, 531
DID面積 (km ²)	3. 2
人口密度 (人/km ²)	7, 353

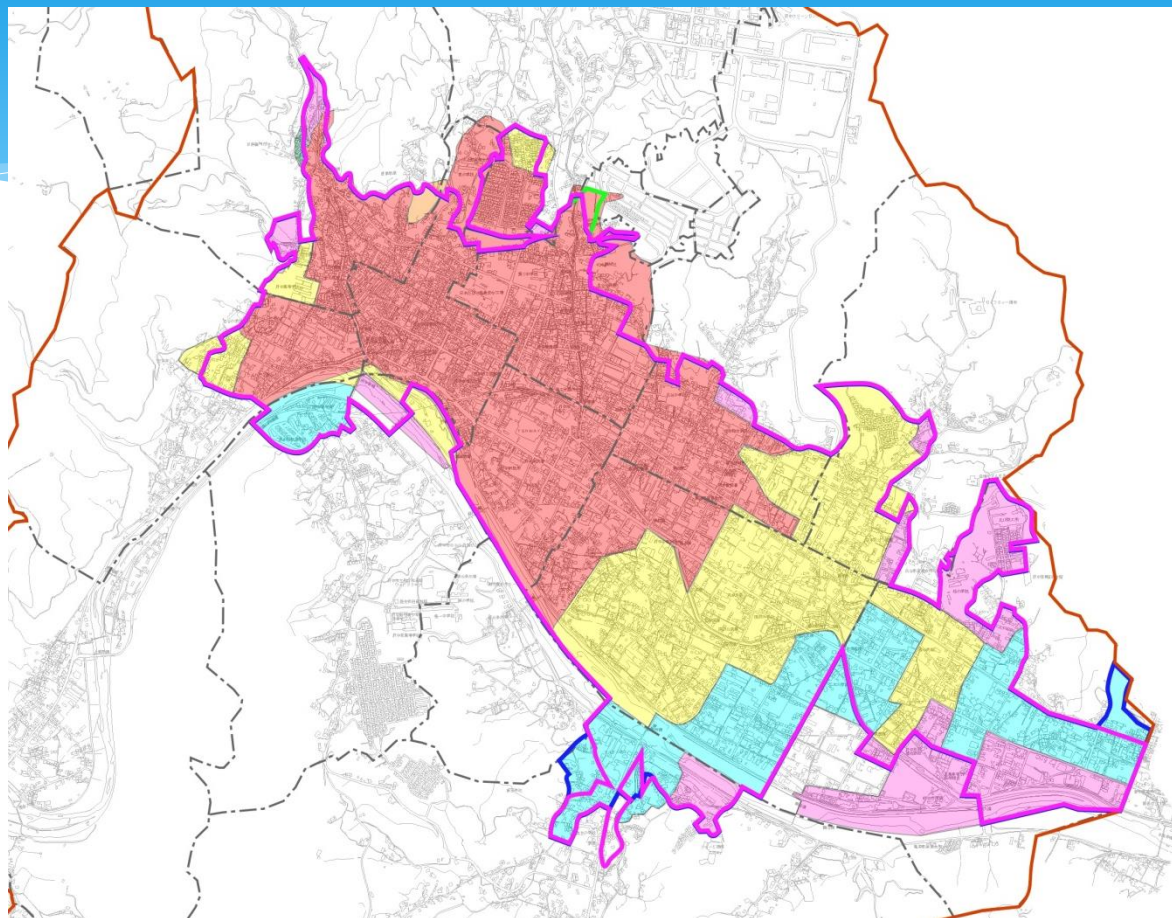
DID (Densely Inhabited District) = 人口集中地区
国勢調査において設定される統計上の地区

■DIDの推移(2)

DIDの変遷

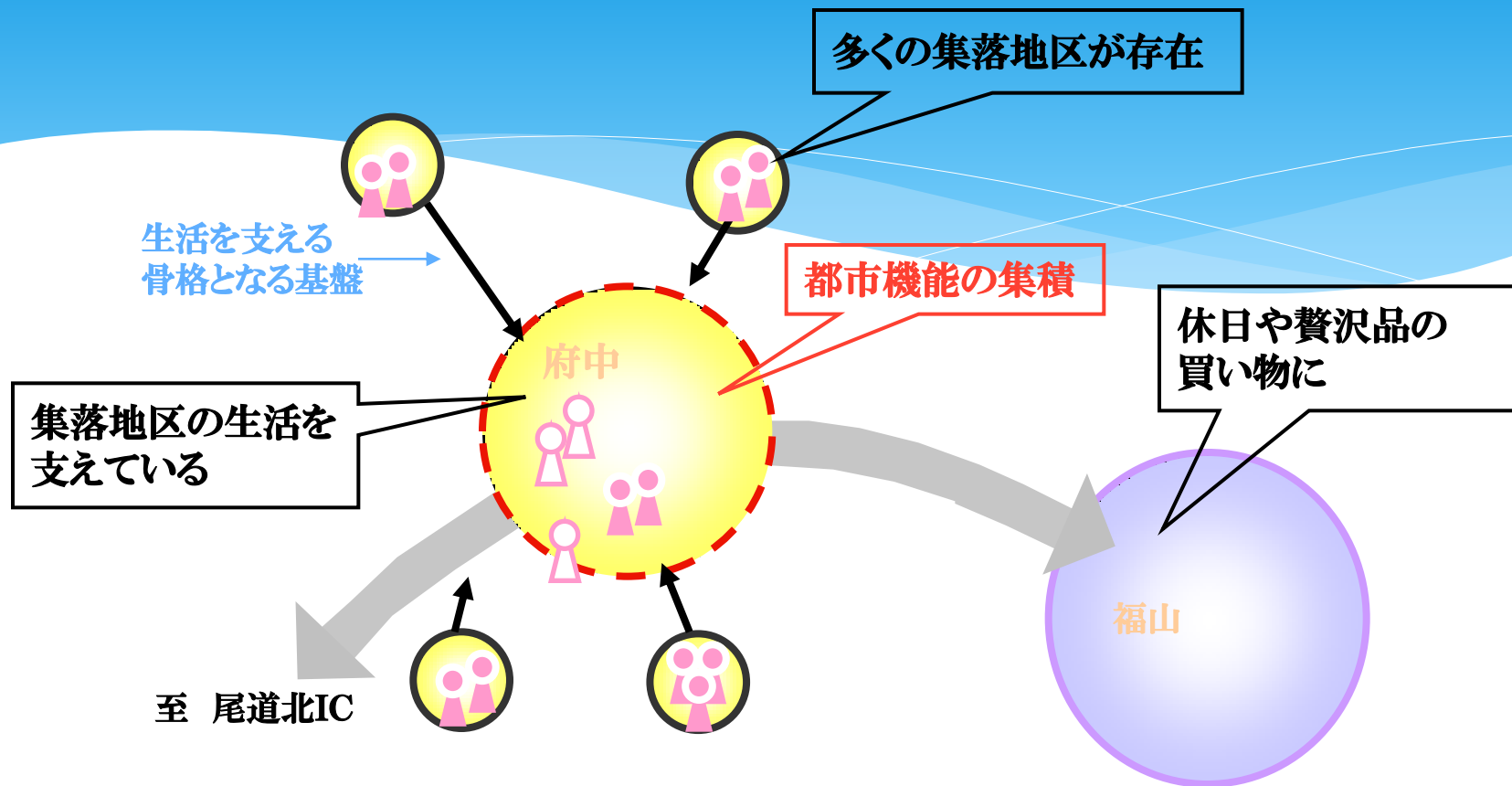
2010
平成22年

凡 例	
■	1970(昭和45)年
■	1975(昭和50)年
■	1980(昭和55)年
■	1985(昭和60)年
■	1990(平成2)年
■	1995(平成7)年
■	2000(平成12)年
■	2005(平成17)年
■	2010(平成22)年



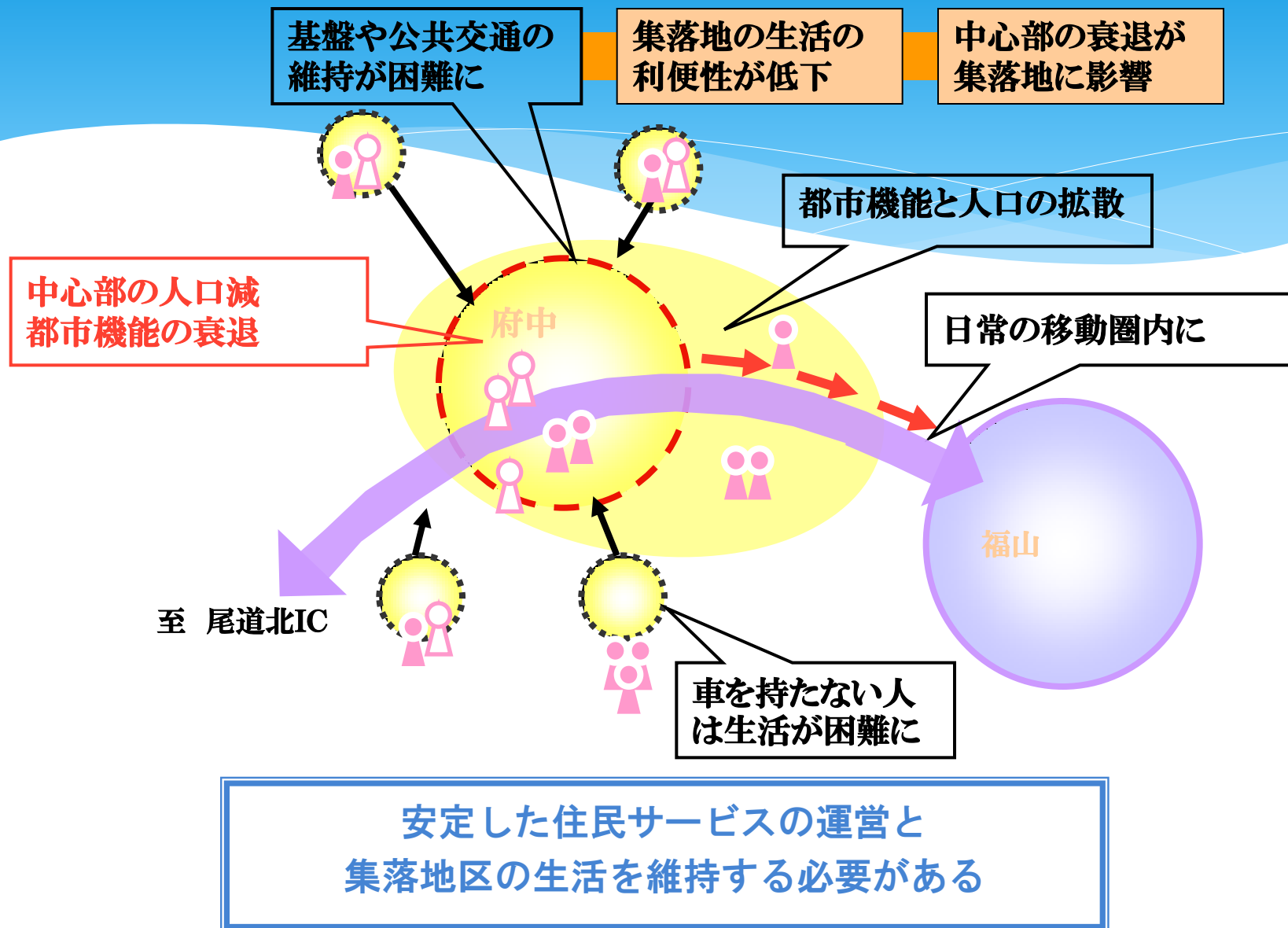
	1970 (昭45)	1975 (昭50)	1980 (昭55)	1985 (昭60)	1990 (平2)	1995 (平7)	2000 (平12)	2005 (平17)	2010 (平22)
DID人口 (人)	23,531	23,635	24,398	22,884	24,474	25,230	23,378	21,984	20,859
DID面積 (km ²)	3.2	4.0	4.9	4.8	6.0	7.0	6.5	6.5	6.4
人口密度 (人/km ²)	7,353	5,909	4,979	4,768	4,079	3,604	3,602	3,408	3,275

■かつての府中市



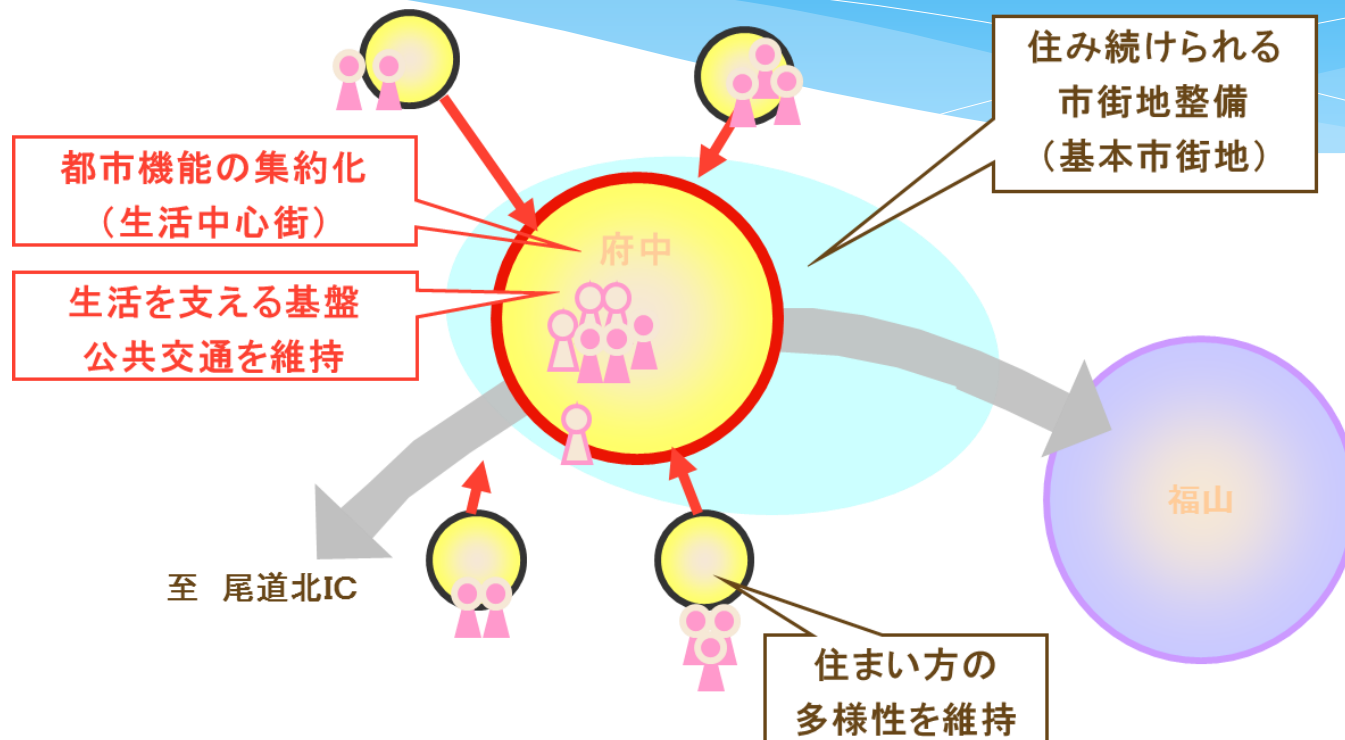
都市機能の集積した中心部を中心に
広い範囲で多様な住まい方が存在

■現在の状況



■目指すべき将来の府中市の姿

日常生活に困らない町＝生活中心街の育成



可住地の集約化ではなく
都市機能の集約化を図る

■第1期基本計画の概要

◆計画区域

88.6ha

◆計画期間

平成19年5月～平成24年3月（4年11カ月）

◆目標

賑わいの創出、歩いて暮らせる地域の形成

◆目標指数

- ①歩行車・自転車通行量
- ②商業集積地の商店の数と質
- ③人口動態（社会動態）

◆計画事業

22事業

府中市中心市街地活性化基本計画 ～主な取り組み事業～

目標 ①「賑わいの創出」
②「歩いて暮らせる地域の形成」

商業の活性化のための事業・措置

チャレンジ・ショップ

空き店舗対策として、府中商工会議所で進める創業塾など創業支援事業と連携を図りながら実施します。

府中ファクトリー ～府中まちなか活性化事業～(仮称)

「ものづくり」をキーワードに年間を通じて、商業、観光、教育、企業マーケティングなどのソフト事業をイベント化し、総合的に実施します。

- ふちゅう玉手箱市
- 府中焼きフェスタ
- 産業観光
- チャレンジショップ
- 情報発信事業



※H21年度からの事業

府中ドレミファフェスティバル

中心市街地の区域内での賑わい創出イベントとして毎年夏に実施しています。



他の事業と一体的に推進する事業

生活路線バス再編計画(仮称)策定
地域公共交通総合連携計画

JR府中駅周辺整備計画(仮称)策定
J R 府中駅周辺整備計画策定に関連する
街路交通調査



※赤字はH20年度事業

※写真はイメージ

居住環境の向上のための事業

フローレンス府中グランドアーク 分譲マンション建設事業

区域内の商業地域に鉄筋コンクリート造地上14階建、3LDK～4LDK、総戸数52戸の分譲マンションを建設し、まちなか居住を推進します。



都市福祉施設を整備する事業

統合小中学校整備事業

中心市街地に近接地域する4小学校と区域内にある第二中学校を統合し、新たに区域内の中心部、日本たばこ産業府中工場跡地に新設整備しました。
(平成20年4月開校)



榎が丘一丁目

市街地の整備改善のための事業

道路事業



「恋しき」保存・再生事業



地域生活基盤施設整備事業(多目的広場)

区域内に不足している緑地・イベント広場・駐車スペース等のオープンスペースといった市民や来街者の交流拠点を整備します。



※H20年度事業(愛称:お祭り広場)

観光交流センター(仮称)整備事業

産業の街をアピールする場として、また、来街者や地域住民の交流拠点として観光交流センター(仮称)を整備します。

石川街道・出口地区街なみ環境整備事業



■第1期 主な取り組み(統合小中学校整備事業)

S38年
507人



H19年
60人



西小学校

岩谷小学校

S38年
341人



H19年
62人



広谷小学校

S38年
1115人



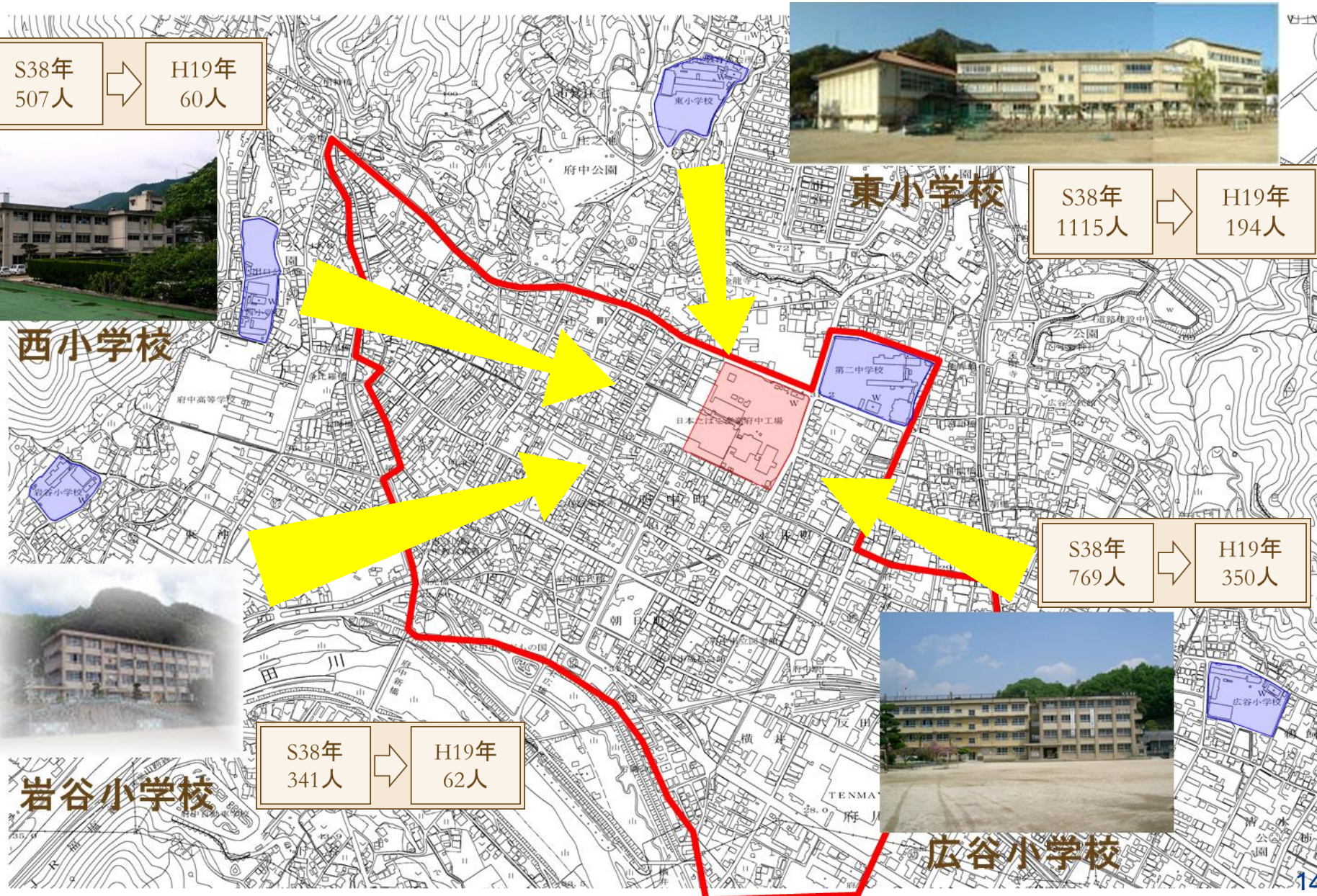
H19年
194人

東小学校

S38年
769人



H19年
350人



■第1期 主な取り組み(統合小中学校整備事業)

- ◆ 4つの小学校と1つの中学校の統合
- ◆ 9年間を見通した一貫した教育

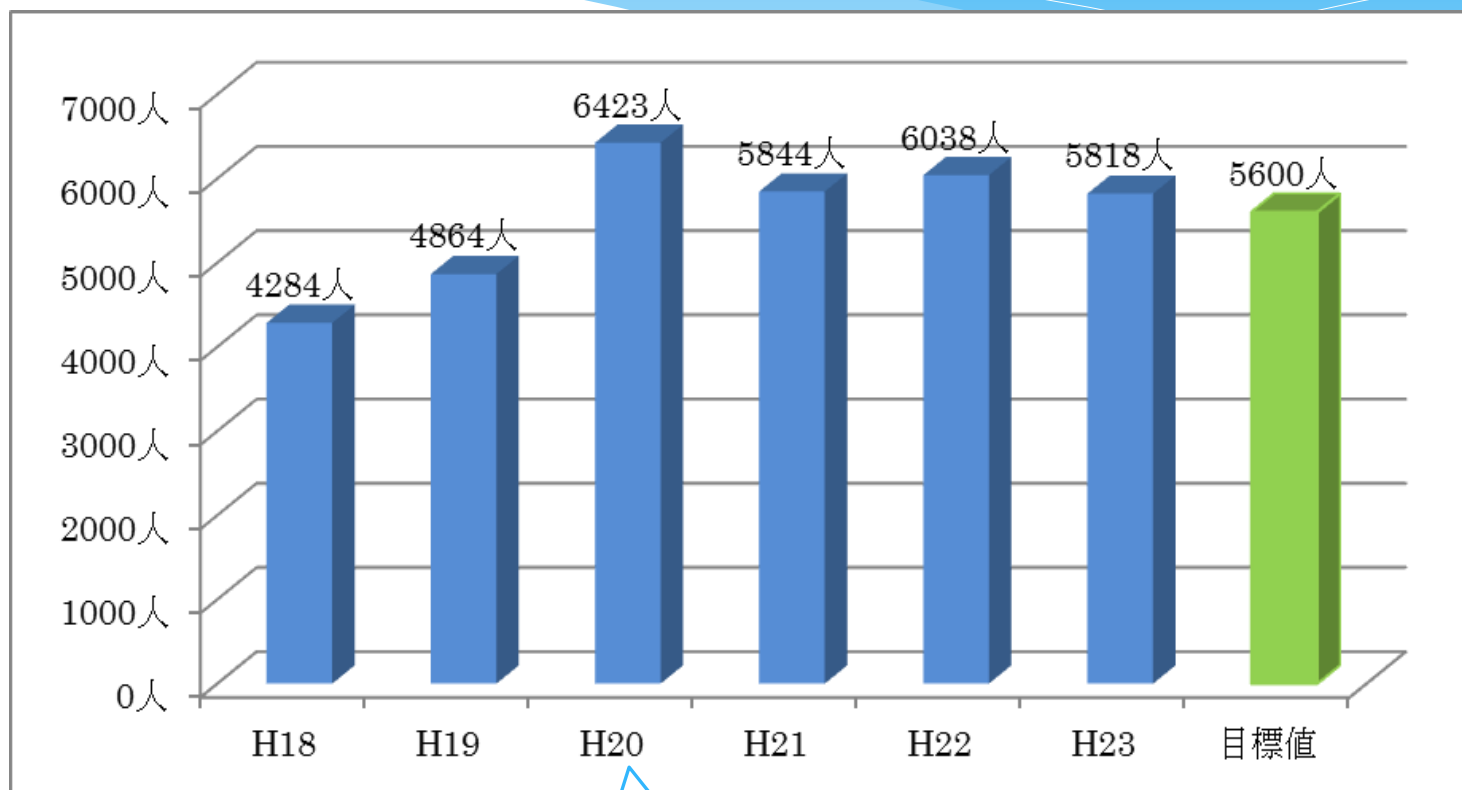


社会動態・通行量の改善に寄与



■第1期 主な取り組み(統合小中学校整備事業)

目標指標 中心市街地の歩行者・自転車通行量(平日)



統合小中学校開校
生徒数 1062人

■第1期 主な取り組み(多目的広場整備事業)

- ◆多目的広場は、別名「お祭り広場」と呼ばれ、イベントの会場として活用

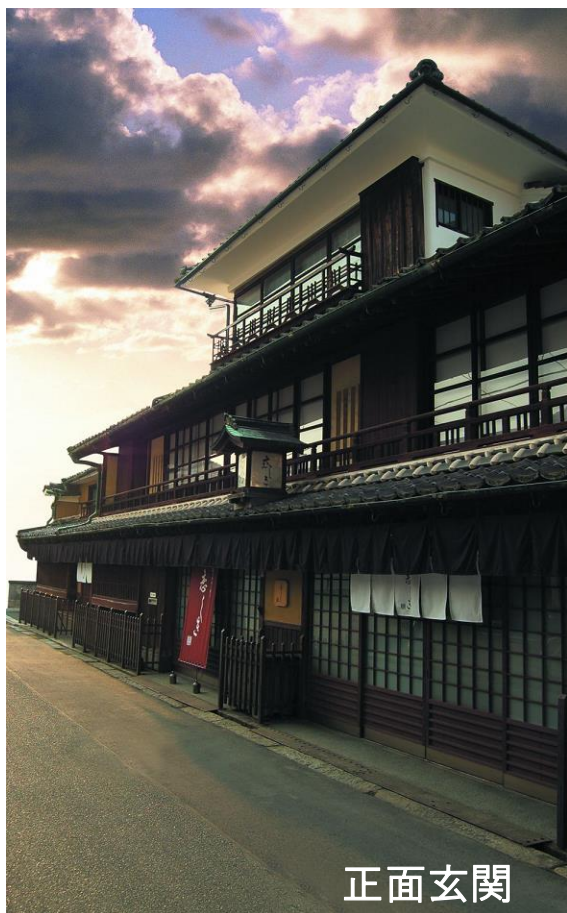


■お祭り広場を活用した取り組み



■第1期 主な取り組み(恋しき保存再生事業)

◆中心市街地に不足する交流・社交の場の整備



■第1期 主な取り組み(まちおこし活動)

- ◆「食」によるまちおこし
(グルメイベントの開催、B-1グランプリ出展など)

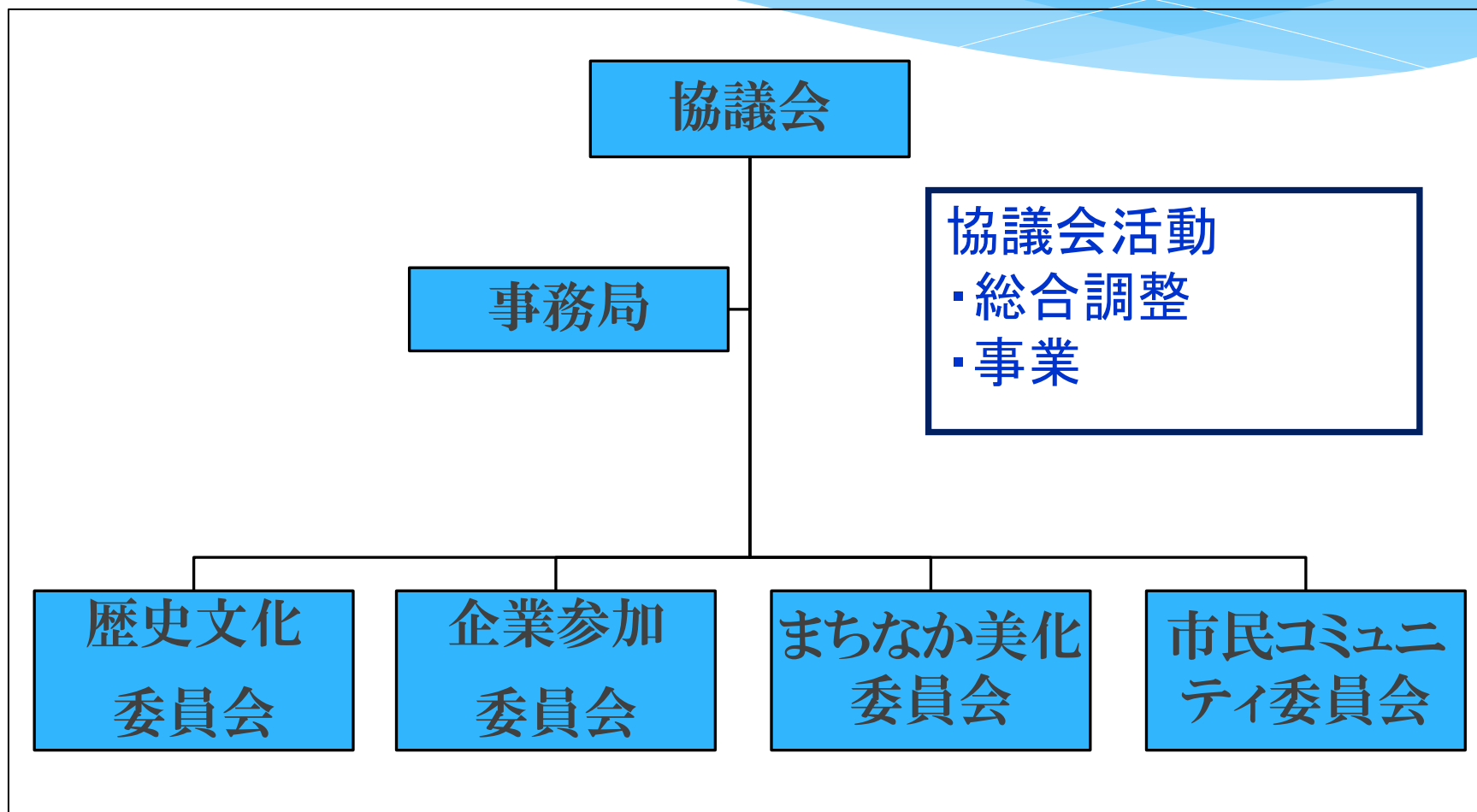
備後府中焼き ⇒ 新たな観光資源



■第1期 主な取り組み(中活協議会の設置)

中心市街地活性化協議会

設置 平成20年5月



■第1期 主な取り組み(中活協議会専門委員会)

4つの専門委員会の活動

①企業参加委員会

「ふちゅう玉手箱市」の開催

⇒ものづくりのまち府中をPRするため、
家具、繊維、食品などの府中製品の
メーカーがアウトレットセールを一斉開催。



②歴史文化委員会

「府中まち巡りウォーク」の開催

⇒まちなかの魅力再発見を目的に、
ボランティアガイドの説明を受けながら、
まちなかの歴史的建物などを歩いて巡る
ツアーを開催。
「府中まち歩きマップの作成」など



■第1期 主な取り組み(中活協議会専門委員会)

4つの専門委員会の活動

③まちなか美化委員会

「花の寄せ植え教室」の開催

- ⇒多くの方がまちづくりに参加することで、まちへの愛着を深める。
- 駅前や商店街に花木を植樹。



④市民コミュニティ委員会

「まちづくり交流会」「まちづくり講演会」の開催

- ⇒市民がまちづくり活動へ関心を寄せるためのワークショップの開催
- ⇒若者を中心に「夜店（土曜縁日）」が復活
- ⇒NPO法人の設立に寄与



■第1期 目標指標の達成状況

4 指標のうち、2 指標で目標達成

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	
				(数値)	(年月)
賑わいの創出による市民や来街者が集い交流する魅力ある中心市街地の形成	歩行者・自転車通行量	4,284人 (H18)	5,600人 (H23)	5,818人 (H23)	H23.11
安心して便利に歩いて暮らせる中心市街地の形成	商業集積地域の商店の数	256 (H18)	256 (H23)	257 (H23)	H23.12
	商業集積地域の商店の質	3.1点 (H19)	3.1点 (H23)	3.6点 (H23)	H23.12
	人口動態（社会動態）	〔 -49人 H12～H17 平均値 〕	〔 ±0人以上 H19～H23 平均値 〕	〔 -42人 H19～H23 平均値 〕	-5人 (H23) H24.3

■第2期中活基本計画について

第1期基本計画の課題

- ①JR府中駅南地区の賑わい不足
- ②第1期基本計画の成果の維持



「快適に住みつづけられる集約型都市」
子育て・健康づくりが必要



第二期中心市街地活性化基本計画

■第2期基本計画の概要

◆計画区域

72.8ha

◆計画期間

平成25年4月～平成30年3月（5年）

◆目標

賑わいの創出、歩いて暮らせる地域の形成

◆目標指数

- ①歩行車・自転車通行量（平日）
- ②歩行車・自転車通行量（休日）
- ③府中ぐるっとバス平均利用者数
- ④商業重点地区の商店の数
- ⑤人口動態（社会動態）

◆計画事業

40事業

府中市中心市街地活性化基本計画 ～主な取り組み事業～

目標 ①「賑わいの創出」
②「歩いて暮らせる地域の形成」
計画期間 平成25年4月～平成30年3月
計画エリア 72.8ha(1期計画エリア88.6ha)

商業の活性化のための事業・措置

- 大規模小売店舗立地法の特例 (H25～29年度)**
大規模小売店舗立地法の特例区域を設定する。
近畿・中国・四国B-1グランプリ (H25年度)
産業観光ツアー事業(H16年度～)
親子を対象とした「産業観光体験バスツアー」など市内の工場見学やものづくりを体験できる事業を行う
- 町家を活用した商空間整備事業 (H25年度)**
- まちおこしチャレンジ事業 (H25年度～)**
新たなまちおこし事業を公募し、効果が高いと思われる取り組みに対して支援する。
- 遊休地活用支援事業 (H25年度～)**
広島銀行跡地「みんなの公園」で、行うイベント等で活用したい団体の活動を広報支援する。
- 中心市街地商店セミナー事業 (H25年度～)**
商店主が消費者を対象に講師を務める教室を開催する。
- チャレンジショップ事業 (H25年度～)**
空き店舗を創業希望者に貸出すとともに経営指導などの支援を行う。
- 府中まちなかお店巡りツアー事業 (H25年度～)**
- 商店情報発信推進事業 (H25年度～)**

都市福祉施設を整備する事業

POM子育て世代活動支援センター整備事業 (H26～H29年度)
POMこどもの国に、子育て世代活動支援機能の強化を行い、子育てのまち「ふちゆう」を実現します。
(仮称) 地域交流センター整備事業 (H25年度)
地域住民の交流スペースを整備します。



他の事業と一体的に推進する事業

(仮称) 公共交通利便増進プロジェクト (H25～27年度)
交通広場への高速バス・市内循環バスの乗り入れ、利便性の向上。
道の駅登録 (H27年度)
まちなか型ショッピングモール、公共交通利便増進プロジェクトにより道の駅(まちの駅)の登録を目指す。
まちぐるみ、まちあるき事業 (H25年度～)
元町出口14号線等の改良によって安心歩行エリアを繋ぎ、街なみを楽しみながらウォーキングを行う、健康づくりのモデルコースとする。



まちなか活性化支援事業 (H23～29年度)
府中市独自の支援制度により、公益施設及び商業施設の質と量の拡充を行います。
(建設事業補助・活性化ソフト事業補助)

市街地の整備改善のための事業

高質空間形成施設

元町出口14号線整備事業(H29年度)
POM小路整備事業(H27～29年度)
府川府中3号線整備事業(H26～28年度)
広谷出口大黒線整備事業(H28～29年度)
公衆トイレ整備事業(H25～H27年度)

*写真はイメージ(福山市:久松通り)

道路事業

府川11号線道路改良事業(H25～H27年度)
府川2号線道路改良事業(H25～H27年度)
府中3号線道路整備事業(H25～H27年度)



(交通広場含む)

*写真はイメージ

広場整備

はじまりの広場整備事業(H25～H27年度)
みんなの公園整備事業(H25～H27年度)
図書館周辺整備事業(H25～29年度)
(仮)府中駅西広場整備事業(H25～27年度)



*写真はイメージ

街並み環境整備事業

石川街道・出口地区街なみ環境整備事業(H16～H25年度)

下水道事業

公共下水道事業(H27～29年度)

居住環境の向上のための事業

高齢者専用賃貸住宅+デイサービスセンター「あいあい府中駅西」建設事業 (H24～25年度)
区域内の商業地域に鉄骨造地上5階建(高専賃46戸、デイ60人)を建設し、まちなか居住を推進します。

府中市駅南地区賑わい理想図

- 賑わい歩行空間の整備**
賑わい空間にふさわしい高品質な舗装をします。
- 市場の一般開放**
市場の一般開放により集客を実現します。
- 交通広場の整備**
バス、タクシー、徒歩の乗り降いを容易にする。
- シンボルロードの整備**
道路からのアクセスが容易で、まちなかの魅力を最大限に引き出す。
- ポットパターの設置**
イベントやイベント空間での活用を促進し、まちの活性化に貢献します。
- 道の駅として自律**
道の駅機能、まちや地域内施設による連携を図ります。

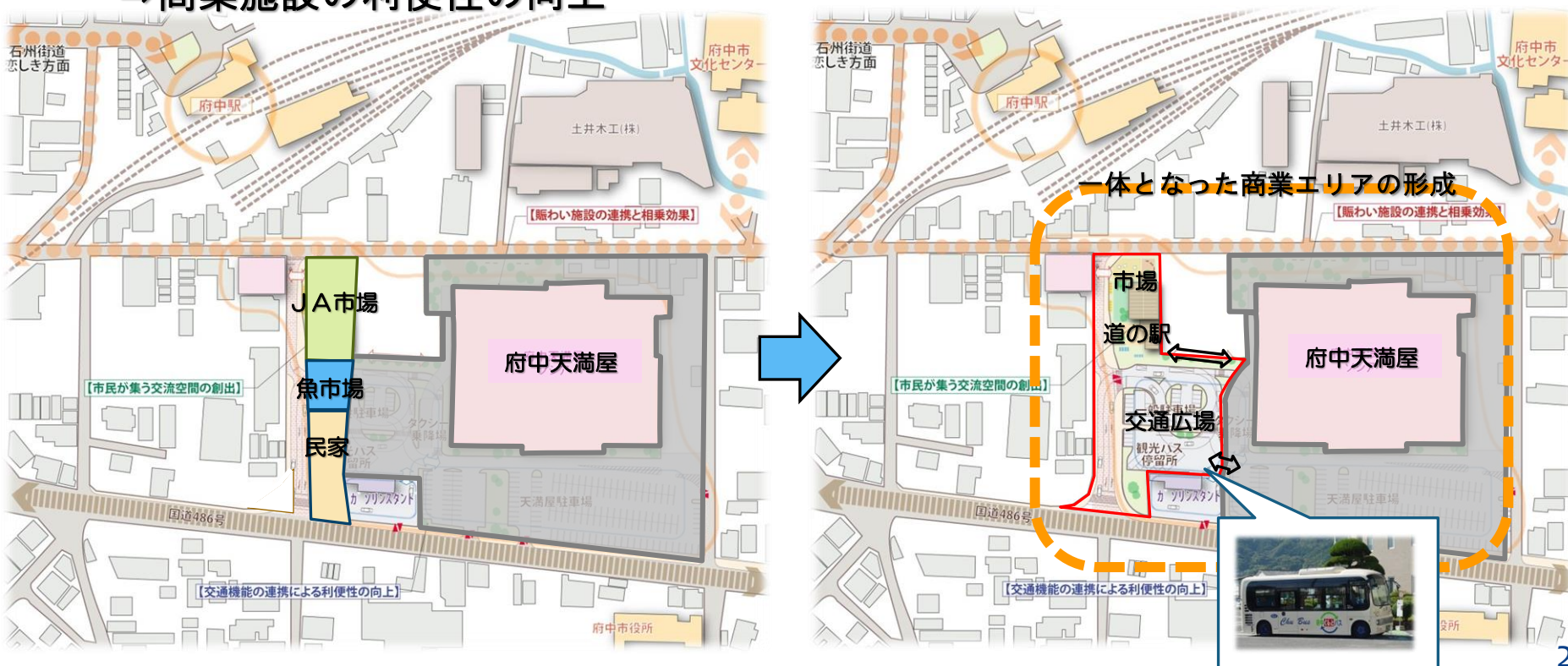
【区域の凡例】

- 2期計画区域
- 1期区域から減らした区域
- 1期区域から加えた区域

■第2期 主な取り組み(JR府中駅南エリアの整備)

JR駅南側の賑わい拠点を整備

- ①府中市で唯一売場面積1万㎡を超える「府中天満屋」の隣接地に「道の駅」の登録をめざす施設を整備
⇒公共交通の利便性の向上(公共交通の結節点)
- ②産直市場、魚市場と府中天満屋など周辺の商業施設が一体となった商業エリアの形成
⇒商業施設の利便性の向上



■道の駅完成イメージ



■第2期 主な取り組み(地域交流センター整備事業)

◆ JR駅北側地域の賑わい拠点として整備

北館 市民等の交流を目的とした多目的ホール

公衆トイレ

南館 備後府中焼きなどの店舗



■第2期 主な取り組み(ソフト事業)



関西・中国・四国 B1グランプリ in 府中

☆来場者数 14万8千人 (人口の3.5倍)

☆商店街史上最大の賑わい



■波及効果(市民のまちおこしへの意識向上)



広場の整備と広場を活用したイベント(市)の開催(H25~H26)



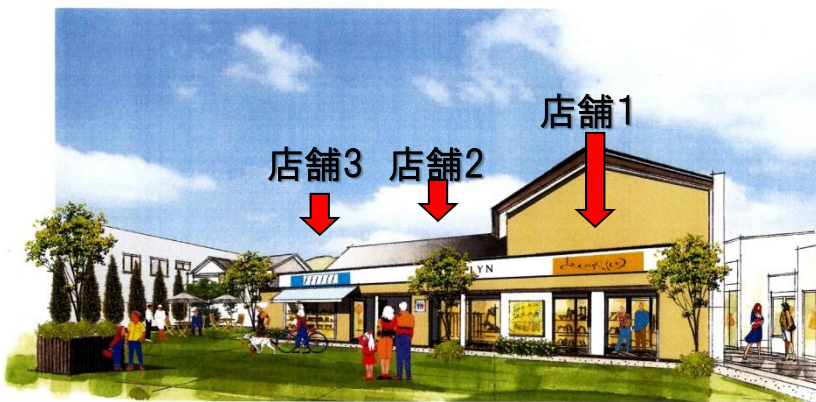
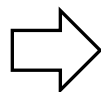
木育プロジェクト(H25~)

民間活力による主な取り組み事例～その1～

商工会議所による取組み（上段）と商店主+NPOによる取組み（下段）

事業名 町家を活用した商空間整備事業(実施主体 商工会議所、経産省補助事業)

内 容 築100年の店舗兼住宅をリノベーションし、隣接する広場と一体的な利用ができる3店舗を開業



事業名 商店街の創業促進事業(実施主体 まちなか繁盛隊(H22結成)、NPO法人府中ノアンテナ(H23設立)、(株)全国商店街支援センター補助事業)

内 容 地域住民により整備された広場「みんなの公園」で市場「Minpiku-府中でみんながピクニック」を開催、創業者を掘り起こし、商店街での開業に繋げる



民間活力による主な取り組み事例～その2～



商店街+NPO



NPO

まちなか繁盛隊





恋しき(登録有形文化財)

ご清聴ありがとうございました。